

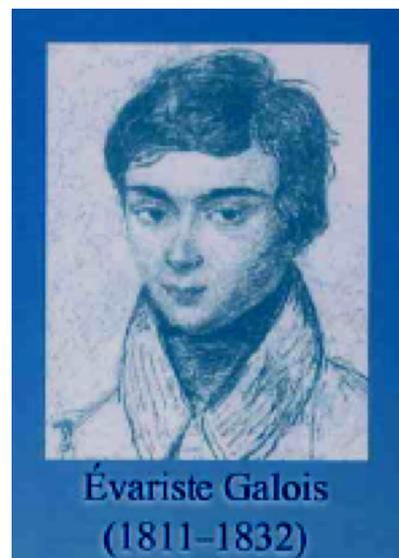
ガロア祭

2021年6月15日(火) 17:00~

オンライン開催 (参加受付 : <https://www.math.kyoto-u.ac.jp/ja/node/4632>)

~ガロア祭とは?~

学部生の皆さんに広く数学専攻の活動を知ってもらい、また専攻を選択する際の参考にしてもらうためのお祭りです。若くして活躍した代表的な数学者の一人ということでガロアの名前を冠することにしました。主に理学部の1~2回生を対象としていますが、もちろんそれ以外の方の参加も歓迎いたします。多くの皆さんの参加をお待ちしております。



~プログラム~

17:00~17:10

懸賞問題優秀解答者の表彰式

17:15~18:00

日下部佑太 助教「複素解析学における剛性と柔軟性」

18:15~19:00

葉廣和夫 教授「モノイダル圏とストリング図」

~講演要旨~

日下部佑太 助教 「複素解析学における剛性と柔軟性」

複素数の世界における微積分学は複素解析学と呼ばれ、この分野で扱う対象は実解析学のものと比べてある種の剛性を持っています。例えば、平面上の微分可能な有界実関数はいくらでもあります、複素平面上的「複素の意味で」微分可能な有界複素関数は定数関数しかありません。しかしこのような世界でも、ある状況では実数の世界と同様に柔軟に関数を作ることが出来ます。本講演では、以上のような複素解析学における剛性と柔軟性を通して、複素多様体の双壁を成す双曲多様体と楕円多様体について概説します。

葉廣和夫 教授 「モノイダル圏とストリング図」

圏とは、たとえば、集合とその間の写像たちがみたす性質を抽象化して得られるような数学的構造です。集合と写像の圏、ベクトル空間と線形写像の圏など、数学にはたくさんの圏がありますが、これらの多くは「モノイダル圏」の構造を持っています。ストリング図は、モノイダル圏における射を2次元的・視覚的に表すようなものです。この講演では、ストリング図(など)を使って数学を視覚的に考えることについて話したいと思います。

~懸賞問題について~

プリントの問題から好きなだけ解答してください。優れた解答をガロア祭当日に表彰し賞品を出します。解答提出先: 電子化したものを galois2021@math.kyoto-u.ac.jp までお送りください。

6月7日(月) 17:00締切。